

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.7

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	広報なると・テレビ広報充実事業	担当部署	企画総務部 秘書広報課		
総合計画体系				根拠法令 計画など			
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり		事業 期間	開始	昭和	26 年度
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なると				終期	
(小項目)		情報の共有化					
施策	4	情報の共有化の推進					
基本事業	1	広報活動の充実			未定		
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	市からの行政情報などをわかりやすく市民に周知するため、読みやすく魅力ある「広報なると」の紙面づくり、また、多くの市民に視聴してもらえる見やすく親しまれるテレビ広報番組づくりを行う。		事業 内容 (R1)	① 広報紙やテレビ広報、その他情報発信媒体において、効果的な情報発信を推進し、市民等の関心や満足度を高めるため、「鳴門市広報戦略プラン」及び同プランを推進するための職員の実践指針である「鳴門市パブリシティマニュアル」の改訂を行う。 ② 広報モニターにおいては、引き続き、幅広い意見を抽出し、紙面・テレビ番組づくりに生かす。				
実施方針	効率的で見やすく、伝わりやすい広報活動の実施			当初からの 変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	広報紙での市政の特集実施回数	7	8	8	8	8	回
	2	テレビ広報での市長の施策紹介回数	2	2	3	3	3	回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	広報モニターの肯定的評価		84.8	86.3	70.0	70.0	70.0	%

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	市制施行70周年にあたり、市民の祝賀機運を高める紙面・テレビ番組を制作。	スマートフォンやタブレット端末を活用した新たな情報発信手段の調査を開始。	先進的な広報活動を行う他市町村の取り組みについての調査・研究。	継続	継続

事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	12,807	0	12,807	13,730	13,730

事務事業名	広報なると・テレビ広報充実事業
-------	-----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	「鳴門市広報戦略プラン」及び「鳴門市パブリシティマニュアル」については、「鳴門市広報戦略本部」及び「鳴門市広報戦略推進検討部会」において、現状の広報戦略についてさまざまな課題等の抽出・見直しを行い、第一次改訂版を作成した。広報紙においては、市民の方に見てもらいやすい、伝わりやすいレイアウトとなるよう広報モニターからの意見も参考にしながら、文字の大きさや配色、イラストの挿入などデザイン面の改善を行い、定型枠であった「市からのお知らせ」をリニューアルした。また、テレビ広報のお知らせコーナーと広報紙を連携(「KOBA☆トレ」や「新型コロナウイルス感染症への対策」など)させることで、市民の方により伝わる情報発信に努めた。
--------	-----------	--

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 広報紙での市政の特集実施回数	8	9	8	8	8	回
	2 テレビ広報での市長の施策紹介回数	2	2	3	3	3	回
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	広報モニターの肯定的評価	86.3	85.1	70.0	70.0	70.0	%
	目標達成率(実績/目標)		121.6				%

事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計	12,065,760	0	12,760,730	0	12,760,730
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	780,118	0	838,118	0	838,118
	一般財源	11,285,642	0	11,922,612	0	11,922,612

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	広報モニターの肯定的評価		成果指標に対する所見	評価とする目標は達成したため、A評価とするが、今後も内容をより充実させ、一層の効率化を図れる可能性があるため市民や、広報モニターの評価を向上させるように努力する。		
	目標	70	%				
	実績	85.1	%				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	広報紙においては、市民の方から「内容が難しい」「わかりにくい」との声がある。また、情報を受け取る市民は、若年層から高齢層まで幅広い世代であることから、その世代に適した情報発信や市民等の目線に立ったわかりやすい情報発信に取り組む必要がある。				
----	---	--	--	--	--

今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
--------	------	-------	--------	------	---

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	改定した「鳴門市広報戦略プラン」と「鳴門市パブリシティマニュアル」に基づき、効果的かつ分かりやすい情報発信に努め、広報・広聴活動のさらなる充実を図る。特に、若年層に対してはSNSの積極的な活用、高齢者・聴覚障がい者に対してはテレビ広報の字幕対応など、ターゲットを意識した情報発信を進める。
	令和3年度	改定した「鳴門市広報戦略プラン」と「鳴門市パブリシティマニュアル」に基づき、効果的かつ分かりやすい情報発信に努め、広報・広聴活動のさらなる充実を図る。